

國後島一菱内湖湖底の泥土中より 發見されたる蟻

寺 西 暢

(大阪市旭區生江町)

Myrmica lobicornis Nylander var. *jessensis* Forel.

Forel : Ann. Soc. Ent. Belg., 11, 1901, p. 371.

Wheeler : Bull. Mus. Nat. Hist., 22, 1906, p. 316.

Teranishi : Trans. Kansai. Ent. Soc., 3, 1932, p. 50.

有翅雌6頭，昭和8年9月10日田中阿歌麿・星野隆一兩氏採集。

標本は殆んど完全である。この蟻が湖底から發見されたと云ふのは恐らく結婚飛行のために空中に飛出したものが水面に轉落し次で湖底に沈下したものであらう。轉落した時期はこの蟻の飛出期が未だ明確にされて居ないために想像困難であるが(歐洲産の *lobicornis* の飛出期は英本國では7月末から9月末に及ぶと云はれて居る)，標本は腐敗の形跡を全く示して居ない所から見て發見前餘り遠くないものと思はれる。

分布：—從來樺太・北海道・本州北部から知られて居た。千島列島からの發見は此度が最初である。